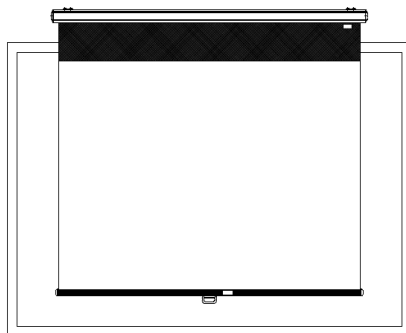
＊ご使用する方に必ずこの取扱説明書をお渡し下さい。

取扱説明書 <書き消しできるマグネットタイプ> 書けるスクリーン（巻上・ケース一体型）

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に、製品を正しく安全にご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。
万一、ご使用中にわからない事や不具合が生じた時きっとお役に立ちます。

安全上のご注意

□絵表示について　この「取扱説明書」では、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

 警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。

□絵表示の例

	この記号はしてはいけない内容です。
	この記号は実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

引抜強度を確保できる場所に取り付けて下さい。

取付場所の強度が不十分な時、落下などで事故の原因になります。

＊ 十分な強度（最低引抜強度10倍以上）に補強してから取り付けて下さい。

火気近くでは使用しないで下さい。

ストーブなど火気近くでは使用しないで下さい。
火災・火傷・故障の原因になります。

異物を入れないで下さい。

液体や金属などが内部に入ると、故障の原因になります。

塩素や腐食性ガスが発生する場所に設置しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

可燃性ガスの中で使用しないで下さい。

可燃性ガスに引火・爆発する恐れがあります。

振動する場所に取り付けないで下さい。

部品などが破損し、故障や落下などで事故の原因になります。

油の付着しやすい場所に設置しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

高温・多湿の場所では使用しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

⚠ 警告

製品を改造したり、部品交換をしないで下さい。

怪我・故障・事故の原因になります。

危険ですので お子様に手を触れさせないで下さい。

事故に繋がる恐れがあります。周囲の安全を確認してご使用下さい。

⚠ 注意

スクリーンを昇降させる時、周囲に人や障害物がない事を確認してから操作して下さい。

製品にぶら下がったり、掲示物を掛けたりしないで下さい。

スクリーンを引き下げる時は、取手に付属のフック棒を掛けてご使用下さい。

照明など熱源の近くに設置しないで下さい。スクリーンが劣化し、変色やしわの原因になります。

製品を安全に使用するために、1年に1回はP.8の「安全チェックシート」に基づき、自主点検を行って下さい。

製品は経年劣化します。設置して年月が経つと外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をして下さい。

廃棄は専門業者に依頼して下さい。燃やすと化学物質などで目を痛めたり、火災・火傷の原因になります。

製品の取り付け・取り外しは、販売店または専門の工事業者にご依頼下さい。

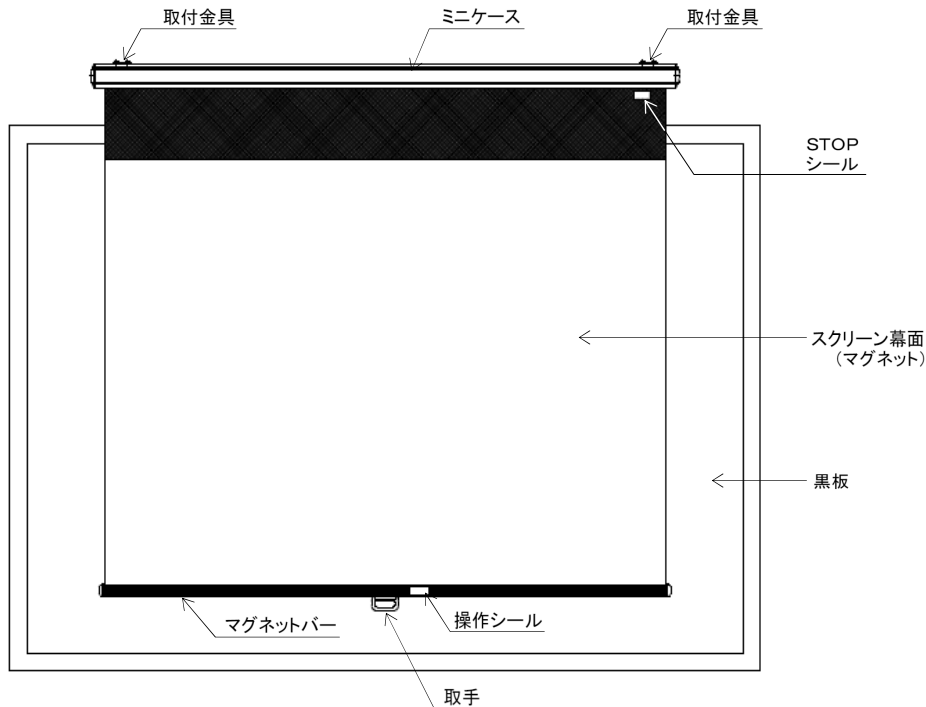
◆免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

① 本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
② 本製品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による損害・被害
③ 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できない事で被る不便・損害・被害

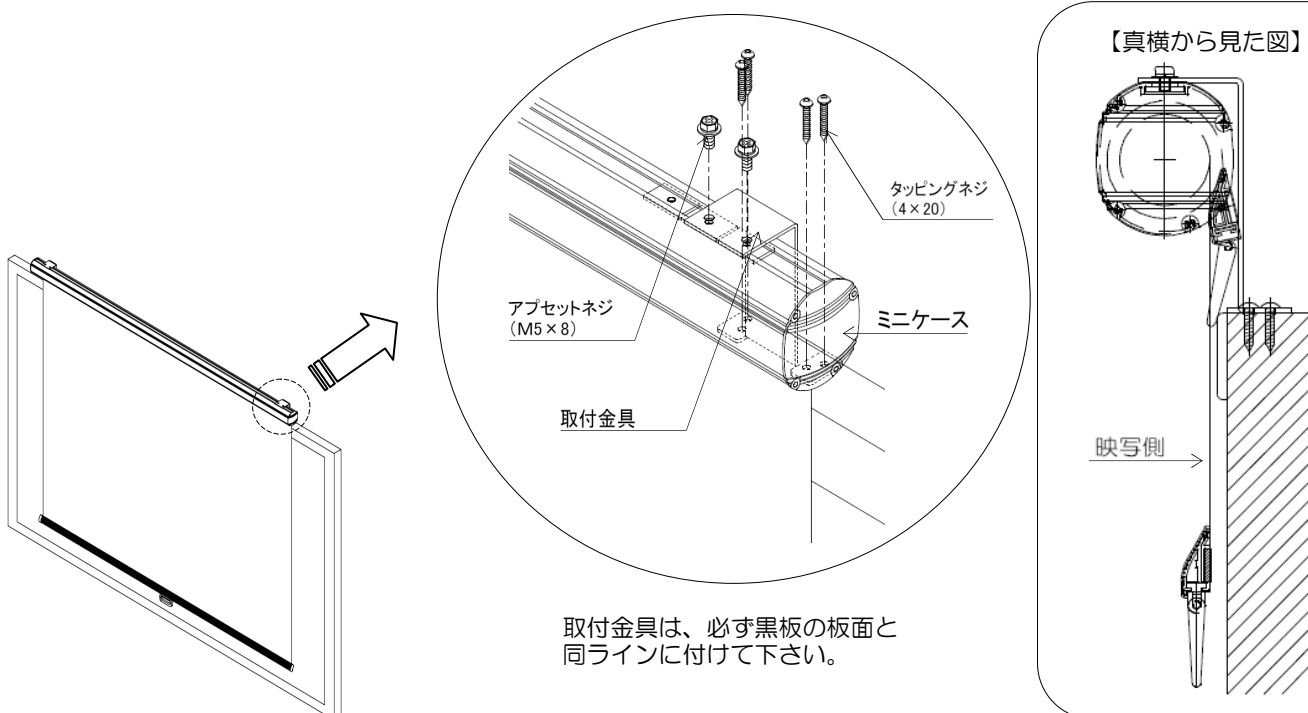
製品の取付手順

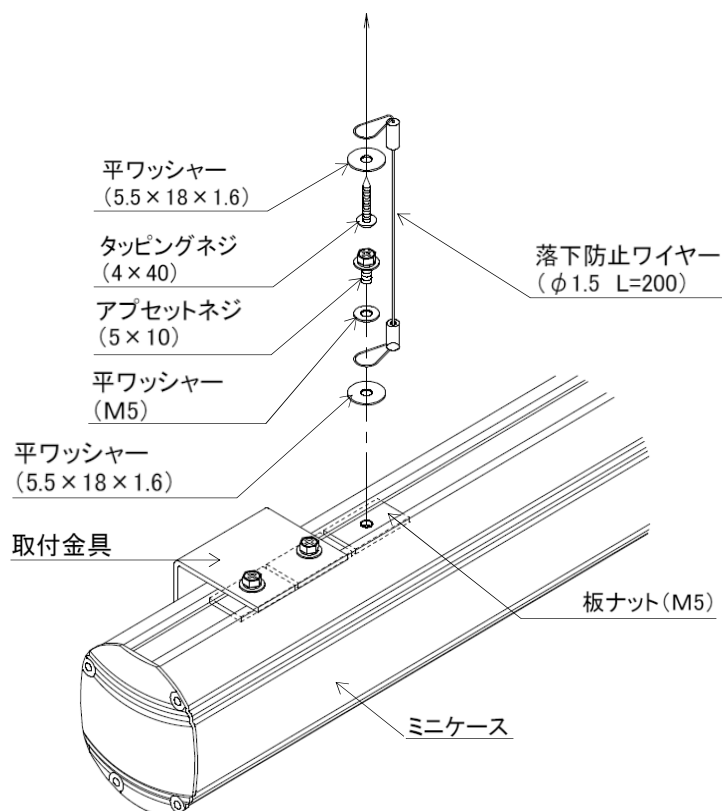
＊製品が間違っていないか、付属品がきちんと揃っているかお確かめ下さい。

本製品は工場出荷時に
調整済みです。
分解せずに取り付けて下さい。

	ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ	取付金具	※板ナット	ｱﾌﾟｾｯﾄﾈｼﾞ	マーカー	イレーザー	フック棒	ﾌｯｸﾎﾙﾀﾞｰ
付属品								
ミニケース	8本 （4×20）	2個	6個 M5	4本 （M5×8）	3本 （赤・青・黒）	1個	1本	1個

※板ナットはスクリーンケースに組み込まれています。

● 黒板等の上に取り付ける場合

① 黒板等の上面に取付金具をタッピングネジ（4×20）4本でしっかり固定して下さい。（両側共）
② ミニケース上部の板ナットに取付金具をアプセットネジ（M5×8）2本でしっかり固定して下さい。（両側共）

ケース落下防止ワイヤーセットの取付手順

● 黒板下地天面または壁面に取り付けます。

付属品（ミニケース用）	
落下防止ワイヤー （φ1.5　L=200）	2本
平ワッシャー （5.5×18×1.6）	4個
タッピングネジ （4×40）	2本
アプセットネジ （M5×10）	2本
平ワッシャー （M5）	2個

● ケース落下防止ワイヤーセットの取付

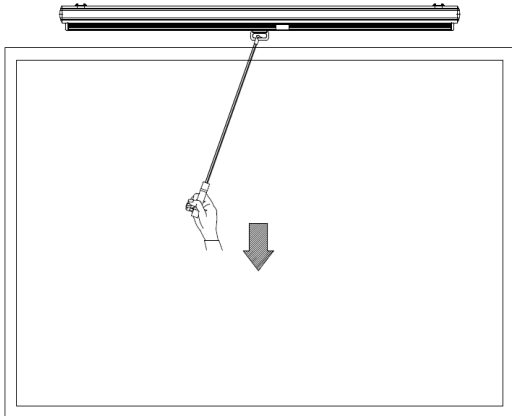
平ワッシャー（M5）及び落下防止ワイヤーの輪、平ワッシャー（5.5×18×1.6）にアプセットネジM５×10を通し
ケース本体に付いている板ナットに取り付け、落下防止ワイヤーのもう一方の輪にはタッピングネジ４×４０に
平ワッシャーを取り付けてから黒板下地天面もしくは壁面にねじ込みます。
落下防止ワイヤーは、製品取付部と天井取付部の間にたるみが出来ないように取り付けて下さい。

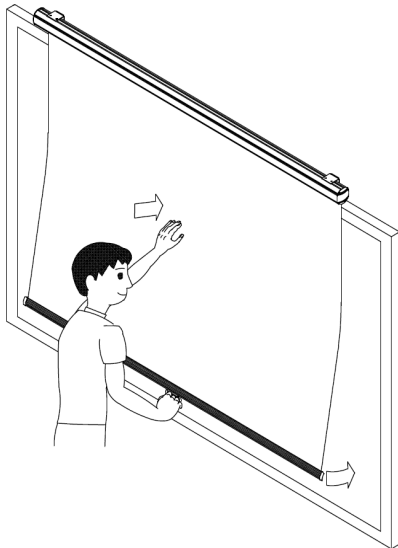
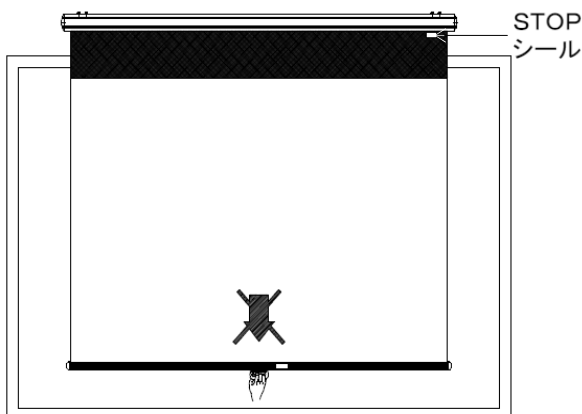
注意：左右2ヶ所に取り付けて下さい。

このケース落下防止ワイヤーセットは製品を取り付ける為の金具ではありません。

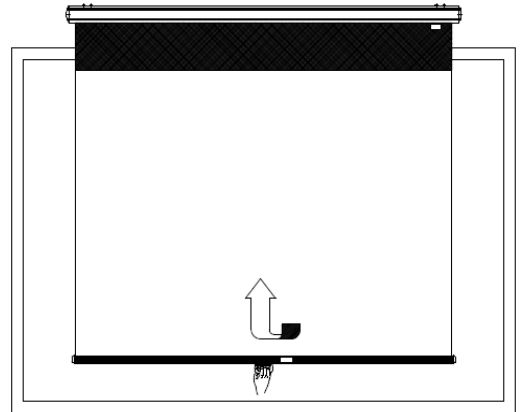
地震や施工不良などの要因で落下する事に対して、より安全を守る為に施工する金具です。

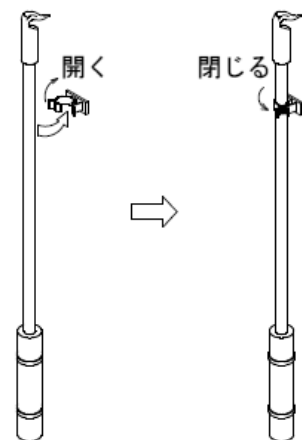
取り扱い上のご注意

❶ スクリーンを引き下げる時は、付属のフック棒を取手に掛けて、手が届く位置まで引き下げて下さい。

❷ 手で取手を持って、スクリーンを希望の位置まで軽く引き下げたらロックをかけ、もう片方の手でスクリーン中央付近を押さえ、空気が入らないよう黒板に貼り付けて下さい。

取手以外を持って引き下げないで下さい。

❸ スクリーンの引き下げ限度を超して無理に引き下げないで下さい。
（ＳＴＯＰシールが限界です）
限度を超して無理に引き下げると、スクリーンが巻取パイプより剥がれて落下して事故の原因になります。

❹ 収納する時は、スクリーン下部の取手を持ってスクリーンを黒板から全体的に剥がし、ほんの少し下に引いてロックを解除しゆっくりと手を添えて収納して下さい。

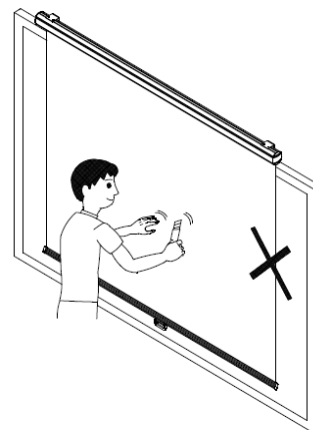
※ 収納する際は必ず、手を添えてゆっくりと収納して下さい。
黒板等に傷をつける恐れがあります。

収納時にロック解除をする際、引き過ぎると、引き過ぎた位置で再度ロックがかかり止まりますので少しだけ軽く引いて下さい。

分解・解体はしないで下さい。
巻取パイプに巻き上げのためのバネが入っており、金具等が飛び出し怪我をする危険があります。

● フック棒はフック棒ホルダーにて保持できます。（紛失防止のため）

⚠ スクリーン幕面についてのご注意

黒板面のチョーク等が、スクリーン幕面に移行する
場合がありますので、黒板面を清掃してご使用下さい。
スクリーン幕面にチョーク等が付着した場合は、
綺麗な雑巾で水拭きして下さい。

ホワイトボード専用のマーカーをご使用下さい。
油性クレヨン・油性ペン・水性マーカーで
書かないで下さい。

【もし書かれた場合の対処方法】
油性の場合は、無水エタノール（無水アルコール）
で拭き取って下さい。
水性の場合は、水で拭き取って下さい。

マーカーで書き込み、長時間放置したままだと、
消えにくくなる事があります。

イレーザーは、きれいな物をご使用下さい。
汚れが溜まり、消えにくくなりましたら、
カッターなどで切り取ってお使い下さい。

スクリーン幕面は、常にきれいにしておいて下さい。
もし、汚れた場合は、綺麗な雑巾で水拭きして下さい。
それでも落ちない場合は、無水エタノール
（無水アルコール）で拭き取って下さい。

禁止

スクリーン幕面をベンジンやシンナー類で絶対に
拭かないで下さい。

表面をカッターなど刃物で、傷をつけないで下さい。
また、堅い金属や木、プラスチックでこすらないで
下さい。傷をつけると消えなくなります。

スクリーン幕面に粘着テープなどを貼らないで下さい。
誤ってセロテープなどの粘着テープを貼った際は、
粘着剤が残らないよう注意しながらすぐに剥がして
下さい。粘着剤がスクリーン幕面に残った場合は、
中性洗剤等を用いて丁寧に拭き取って下さい。

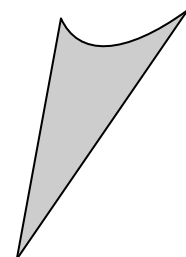
スクリーン幕面がマグネットの為、
フロッピーディスクや磁気カード、時計など
近づけないで下さい。
データーが損なわれたり故障の恐れがあります。

必ず守る

スクリーンケースの汚れは、柔らかい布で拭き取って
下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤液で
軽く拭き取って下さい。

使用場所・取付場所・保管について

直射日光の当たる場所には置かないで下さい。
ホコリ・高温多湿の場所では使用しないで下さい。
風が強い時は、製品を使用しないか窓を閉めてご使用下さい。

新しい製品をご使用になる場合、人によって『におい』を感じる場合があります。
人体に影響はありませんが、『におい』が気になる場合は窓を開けるなどして換気を行って下さい。
また、ご使用されない時にもスクリーン幕面を引き出して換気を行う事で『におい』が徐々に
解消されていきます。

安全チェックシート

より安全にお使いいただくために

お客様へ

製品は経年劣化します。毎年1回の自主点検をお勧め致します。
（空白には気づいた事などを記載して下さい。）

	安全点検項目	点検結果									
		日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /
1	スクリーンが正常に巻き上がる										
2	スクリーンが任意の位置で停止する										
3	スクリーンに破れ・剥れがない										
4	異音がしない										
5	製品にガタつきがない										
6	取付金具がしっかりと固定されている										
7	落下防止ワイヤーに緩みがなく、しっかりと固定されている										
8											
9											
10											

正常：✓　異常：×

上記項目以外でも不具合があれば、販売店または専門の工事業者にご相談下さい。

設　置　日：　　　　　　　　シリアルNo.　：
（スクリーン幕面の裏側にあります）

販　売　店：　　　　　　　　連絡先　：

株式会社シネマ工房

http://www.cinema-kobo.com
E-mail:info@cinema-kobo.com

● 本社　〒614-8175　京都府八幡市上津屋石ノ塔70（上津屋工業団地内）TEL：075-971-0310　FAX：075-971-0320
● 東京営業所　〒171-0022　東京都豊島区南池袋3丁目18番37号　WAVEビル1F　TEL：03-5911-7377　FAX：03-5911-7388
● 福岡営業所　〒812-0893　福岡市博多区那珂6丁目22-19　那珂fineビル　TEL：092-433-9310　FAX：092-433-9320
● 札幌営業所　〒003-0029　北海道札幌市白石区平和通2丁目北9-8　TEL：011-846-0952　FAX：011-846-0955

この商品について万一故障、
又は不具合がありましたら、
お買い上げの販売店又は弊社まで
ご連絡下さい。